

# D.A.F. 鳴高！ ～保護者の皆さまへ校長メッセージ～

鳴尾 高等学校

笑顔

夢

プロジェクト

9月号

## 「鳴尾力」は『探究』的な学びで育つんです！

【鳴高トピックス】 ※詳しくはHPで♪  
back number

☑鳴高ナビたんキャンプで2年生サポートリーダーが大活躍！

(R6.7.23 火～25 木 / 2泊3日)

事前研修を積み、「学べよ！楽しめよ！気づけよ！さあ、やろうぜ！」のテーマのもと、チームSL36！としてしっかりサポートしてくれました。自分の頭で考え行動している姿は1年生の指針となりました。SLとして活躍してくれた2年生の保護者様、金銭面等でご協力ありがとうございました。

☑鳴尾高校の代表として21名がオーストラリア海外研修へ

(R6.8.3 土～12月 / 10日間)

今回、海外研修に参加した21名のお子様の保護者様には、説明会から結団式まで何度も本校に足を運んでいただき、ご協力をいただき、ありがとうございました。

☑オックスブリッジ英語サマーキャンプに1～3年生希望者27名参加

(R6.8.5 月～9 金 / 5日間)

future

☑ビブリオバトル

(R6.9.12 木、13 金)

R4年度（現在の3年生が1年生のとき）から学習指導要領が変わっているのをご存じでしょうか。そのキーワードは『探究』です。全てのお子様は「総合的な探究の時間（以下「総探」）」を学んでいます、他教科でも選択科目で『探究』が入った科目を学んでいるお子様もおられます。お子様へのメッセージでも、「総探」と他教科における『探究』の違いをお伝えしています。

＜他教科の『探究』と「総探」の違い＞

- ①「総探」の学習の対象や領域は、特定の教科・科目等にとどまらず、教科横断的・総合的な点であり、実社会や実生活における複雑な文脈の中に存在する事象を対象としている点
- ②他教科の『探究』が、その教科における理解をより深めることを目的に行われていることに対し、「総探」では実社会や実生活における複雑な文脈の中に存在する問題を様々な角度から俯瞰して捉え、考えていく点
- ③解決の道筋がすぐに明らかにならない課題や、唯一の正解が存在しない課題に対して、最適解や納得解を見いだすことを重視しているという点

お子様が学んでいる（新）学習指導要領では生徒観・学力観も変わっています。例えば、

（旧）生徒は教育の対象＝サービスを受ける「お客様」

（新）生徒は学びの主体＝自ら価値を生み出す「生産者」

お子様には、鳴尾高校の教育活動全てにおいて、「お客様」になっていませんか？という問いを投げかけています。

『探究』のキーワードは「在りたい姿」

お子様には、設定すべき課題は「在りたい姿」と現実のギャップの中に潜んでいることをとお伝えし、その具体的な考え方の流れやシミュレーションを示しています。

＜質問コーナー＞

【Q1】鳴高つながる！プロジェクトって何ですか？

【A1】6月にスタートした、武庫川女子大学と本校との教育活動に関する連携がその第一弾です。

具体的には、武庫川女子大学の素敵な中央図書館が、鳴高生および鳴尾高校教職員であれば利用できるようになりました。実際、夏休みに活用した人も多く聞いています。夏休みに研究の一環で武庫川女子大学の教授にインタビューした人もいます。

2学期以降、学科や類型はもちろんですが、鳴高の特色あるカリキュラム開発や部活動で武庫川女子大学とのコラボを検討していきます。

※これまで校長に質問があった内容についてお答えします。

【Q2】運動部について、練習計画が事前にご家庭に示されていない、あるいは前日になって急な変更があり、予定の変更やお弁当の準備等で困っている。

【A2】兵庫県の全県立高校では、「いきいき運動部活動（4訂版）」に則って運動部活動を実施しています。その中で「ノー部活デー」を反映させた年間・月間活動計画を各部ごとに作成し実施しています。

「ノー部活デー」とは、

▶ 学期中は週当たり2日以上以上の休養日を設定する。

長期休業中も学期中に準じる。

（平日及び土日等の休業日にそれぞれ1日以上設定）

▶ 1日の活動時間は、平日2時間程度、土日等の休業日は3時間程度とする

※ただし、公式戦の前後等で休業日を設定できない場合は年間で調整して活動計画を作成することがあります。

活動状況についてご家庭から質問があった場合は、随時関係の部活動顧問に確認し、改善しています。